

# 産業建設常任委員会

関 忠夫

## 観光産業の 起案整備

**問** 500万人観光を目指し満足度の高い観光地とするための具体策はどのようなものか。

**答** 町に愛着と誇りを持ち、訪れた人に「ありがたい」と言える観光地にするため、事業者、町民、役場職員が認識を共有した上で湯沢ブランドをつくりたい。

## 企業育成と 産業育成

**問** 既存企業「可能性」の具体的な引き出し方法は何か。

**答** 企業、個人事業者を

資金・金融援助する。経営者育成資金、人材育成資金、市場改革支援を考えている。

**問** 「商工会と一体と成って」その真意は何か。

**答** 町と商工会がしっかりとタッグを組んで互いに協力し、補完しあっている民間のアイデアを加えながら車の両輪として町商工業経済に取組む。

**問** 新商品開発に対する支援体制、品質向上に対する支援体制、事業継承に対する支援体制と「支援体制」という言葉が三つある。「体制」の内容は何か。

**答** それぞれの事に対して支援、応援することです。

## 企業誘致と 企業支援

**問** 廃校、廃園となる小学校や保育園に企業誘致するところがあるが、強度不足のまま誘致していくのか。

**答** 費用対効果を考え、今の段階では建物の耐震補強工事はできない。

**問** 企業が小規模であっても支援をうけられる、企業誘致支援要綱とはどんな内容か。

**答** 新設・造成する企業に対して固定資産税相当額の奨励金を交付する。条件として施設は500万以上、正規社員10名以上雇用する事。造成は300万以上で正規社員3名以上となっ

ていて、見直しも考えている。

**問** 意欲的な企業家や新規参入事業者を応援する具体策は。

**答** 企業支援要員の拡充や信用保証料補給が可能で企業支援融資制度増資など考えている。

## 安心・安全な 暮らし

**問** 生活に密着した道路整備を計画的、効率的に実施するところがあるか。

**答** 除雪をするにしても幅員が狭く雪の出し場所などに困る所など、通勤通学路の安全確保や地域住民に必要な道路について優先整備する。

## 工程表と 中間評価

**問** 町民の皆様から中間

地点で評価いただきたいところがあるか。

**答** 具体的な内容は検討中。町民代表者、マンション住民、民間有識者などで評価委員会の設置を考えている。

**問** 町民の暮らしを豊かにしたかという事は、行政の評価の対象とはならないのではないか。

**答** 生活の安心感や、満足を感じ取れるかがバロメーターになる。

**問** 町民一人一人の声を耳を傾けるとあるが、どのような形で意見を聴取していくのか。

**答** 町民参加の「協働の町」をめざすにあたり、地域の町民懇談会や各団体から話を聴く。



企業誘致と支援に活かさないか（神立小学校）

12月定例会

一般

質問

10人